



とうざん ゆう
東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第2号
令和6年4月8日
文責：菊池弘明

令和6年度千厩中学校入学式挙行

先週の金曜日に挙行された入学式では、新入生のさわやかな返事ときびきびとした所作から、中学校生活への強い決意が感じられました。さらに、2・3年生も落ち着いた姿勢、気持ちの入った合唱・校歌で新入生を迎える姿が大変立派でした。岩手県立一関清明支援学校の校歌斉唱の際には、2・3番の手話を覚えようとして、先生方の手話を横目で見ながらの新入生もあり、その前向きな姿に感心しました。

千厩中学校は、新入生74名を加え全校221名、みなトモ学級（岩手県立一関清明支援学校千厩分教室中学部）は新入生6名を加え10名の部員で令和6年度の教育活動をスタートさせました。

以下、誓いの言葉、歓迎の言葉を紹介します。



《新入生誓いの言葉》

桜のつぼみもふくらみ、春の息吹が感じられる季節となりました。小学校を卒業してから、あっという間に月日が経ち、私たちは今日、千厩中学校に入学します。先生方、先輩方、そして家族に見守られながら、ここ千厩中学校に入学できたことをうれしく思います。今日、私たち新入生の入学を祝っていただきありがとうございます。中学校では、部活動や勉強など、これまで経験してこなかったことやより難しくなることが多くあると思います。ここで学びを通して、自分自身の成長につなげられるよう、真剣に取り組んでいきます。また、中学校では様々な行事があり、仲間と協力して取り組む場面が多くあると思います。先生方、先輩方と共に協力しながらがんばっていきたいです。

今日から中学校生活が始まり、私たち新入生も千厩中学校の一員となりました。不安や緊張もあり、分からぬことが多いですが、私たちは、千厩中学校の生徒として誇りをもち、より良い学校になるよう精一杯努力していきます。先生方、先輩方、そして保護者、地域の皆様、どうか温かい目で見守っていてください。どうぞよろしくお願ひします。

【新入生代表 村上富菜 さん】



《歓迎の言葉》

暖かな風が感じられ、草木が芽吹き始めてきました。この良き日に、入学の日を迎えた千鶴中学校74名、みなトモ学級6名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんのが来るのを楽しみにしていました。

中学校には、小学校と異なる点がたくさんあります。授業では、教科の数が増え、授業時間も50分になります。定期テストもあるので、自分の目標を決めて、計画性を持って学習する必要があります。また、部活動でも目標や自分の取り組み方を考えることが必要です。この千鶴中学校にはたくさんの種類の部活動があります。自分に合った部活動を見つけてください。さらに、行事の規模も大きくなります。体育祭ではそれぞれの個性を生かし、1つの目標に向かって協力し合います。紅葉祭では、すべてのクラスが最優秀賞に向かって練習に取り組み、美しい音色を作り出します。これらの行事では、クラスの団結力を深めることができ、みなトモ学級の皆さんと協力しあい、互いに交流を深めることもできます。

このように、千鶴中学校は勉強・行事・部活動に全力で取り組める学校です。中学校での3年間は小学校での6年間に比べてあっという間です。後悔のないよう、全身全霊で様々なことにチャレンジしていってください。

最後に、新しい生活環境になって不安や焦りがある人もいると思います。そんな時は、頼れる先輩や先生方に相談してください。きっとあなたのためになるはずです。これから的生活が人生の宝物になるように希望を忘れずに生活してください。そのために、在校生一同全力で応援し、サポートしていきます。そして、この千鶴中学校と共に発展させていきましょう。

【在校生代表 太田侑吾 さん】



【大会結果報告】

○U15県リーグ2部B（サッカー部） 通算0勝0敗1分

千鶴中 1-1 腹川中